

■フランス：モンサンミシェル近くの風力発電所建設計画が中止に

フランス政府は 2012 年 4 月 3 日、フランス北西部のモンサンミシェル近隣での風力発電所建設計画に対し、景観破壊が懸念されることを理由に建設許可を撤回し、建設主体の **Epuron** も計画の中止を受け入れた。この計画は、ユネスコにより世界遺産に指定されているモンサンミシェルから 22km 離れたアルゲージュ市に 3 基の風力タービンを建設するというもので 2007 年に建設許可が下りていたが、環境団体が建設中止を求めてユネスコに働きかけを行うなど反対運動を展開していた。地元のブルターニュ地域圏およびバスノルマンディー地域圏は 2012 年 9 月をめどに、モンサンミシェルの景観保護を目的として、周囲 20 ないし 40km の範囲を風力発電所建設禁止区域として指定する方針である。